

闘牛のまち宣言

BULLFIGHTING TOWN

うるま市で盛んに行われている闘牛は、古くから市民に親しまれ、学びの題材にもされるなど、地域に根付いた本市の代表的な文化として広く市民に親しまれているということなどから、市の無形民俗文化財に指定されています。

また、「うるま市の闘牛」は、伝統文化としての枠を超え、鹿児島県徳之島の3町と並び、観光・商工業の資源としても幅広く認知されております。

このような「うるま市の闘牛」から感じられる、たくましくも心優しい精神に習い、うるまらしい住みよいまちづくりを目指すことを目的とし、令和元年10月9日にうるま市は「闘牛のまち」宣言をしました。



うるま市石川多目的ドーム

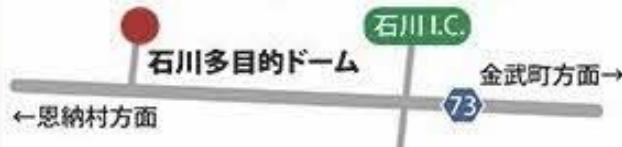
住所:〒904-1106 沖縄県うるま市石川2298-1



「うるま市石川多目的ドーム」は県内初のドーム型闘牛場として知られており、沖縄県闘牛組合連合会が主催する県内最大規模の「全島闘牛大会」を含め年間約20回の闘牛大会が開催されています。近年では、「ボクシングイベント」など闘牛以外のイベント会場としても使用されています。

MAP

石川I.C.から車で約1分。
バス停石川インターから徒歩で約6分。



うるま市役所 経済産業部 観光振興課
〒904-2292 沖縄県うるま市みどり町1-1-1
うるま市役所 西棟1階
TEL:098-923-7612 FAX:098-923-7623



うるま市公式闘牛HP

OKINAWA
URUMA



闘牛のまち うるま

日常では味わえない
興奮と感動が
うるま市にはある



闘牛のルールはシンプルです。
相手に背を向けて逃げたら勝負あり!

闘牛紹介動画

うるま市の闘牛を紹介したプロモーション動画です。
ぜひうるま市の「闘牛」を、動画でもお楽しみください。
QRコードからご視聴になれます。



【うるま市公式】闘牛
～Exciting bull_fight in Uruma City～

「闘牛」初体験は、うるま市で観よう!



1トン級の ぶつかり合い

ガツン!という角がぶつかり合う音も迫力満点の見どころ!

牛の闘志をあおる闘牛士
(勢子/せこ)の掛け声(ヤグイ)にも注目!勝敗を左右する重要なポイントです。

勝敗を分ける 勢子のヤグイ!



勝利した牛を囲んでの歓喜!!
関わる全ての人で喜びを分かち合います。



初心者でも安心。
闘牛アナウンサーが、分かりやすく実況・解説してくれます。

強い牛ほどやさしい

うるま市では、子どもたちも積極的に牛の世話を学んでいます。散歩や餌やりなど、ほのぼのとした姿を見ることができます。



個性的な角

角は最大の武器である同時に牛の個性である。良い角を持つ牛は珍少の値から注目される。他にも色々な形がある。

トガイ



前方に向って伸びて内側にカーブした角。攻撃、防御に適し最も好まれる形。

カブラー



下向きに生えた角。フックの様に横から攻撃に適している。

タッчу



ほぼ直上に向いた角。ワリツキに適し相手にも掛かりにくい形。

ヒーゲー



左右不揃いで生えた角。不揃いの特徴をうまく使えば戦力アップ。

多彩な技

牛によって攻撃型・堅守型があり、それぞれ得意技もある。他にもいろいろな技がある。



押し

正面から力を込めて直線的に相手を押す。



腹取り

文字通り相手の横に飛び込んで腹に向けての攻撃。



カケ

角を掛けて相手の首を曲げる。もっともよく使われる技の一つ。